

広報

# いかが

2024年

5

No.389



今月の表紙は、俳聖殿と藤棚

## 今月の納税

●納期限 5月31日(金)

軽自動車税種別割(全期)

特集

## 令和6年度当初予算

「充実した“旅”(未来)へ。“昇”(躍進)予算」

伊賀市の情報  
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube  
「忍者市チャンネル」



公式 LINE



公式 Facebook



会計別内訳

会計名	予算額	伸率(%)
一般会計	464億 6,674万円	3.0
特別会計	国民健康保険事業	90億 4,432万円 △ 0.1
	(事業勘定)	(89億 6,683万円) △ 0.1
	(診療所費)	(7,749万円) △ 4.5
	駐車場事業	4,384万円 2.2
	介護保険事業	105億 8,844万円 0.7
	サービスエリア	871万円 9.3
	後期高齢者医療	15億 4,608万円 13.8
小計	212億 3,139万円 1.2	

会計名	予算額	伸率(%)
企業会計	病院事業	58億 8,414万円 △ 0.1
	水道事業	49億 9,542万円 △ 11.8
	下水道事業	41億 5,560万円 3.3
小計	150億 3,516万円 △ 3.5	
財産区特別会計	島ヶ原財産区	3,051万円 2.8
	大山田財産区	1,293万円 3.1
	小計	4,344万円 2.9
合計	827億 7,674万円 1.3	

※端数処理の関係で各科目と計が一致しないことがあります。

令和6年度

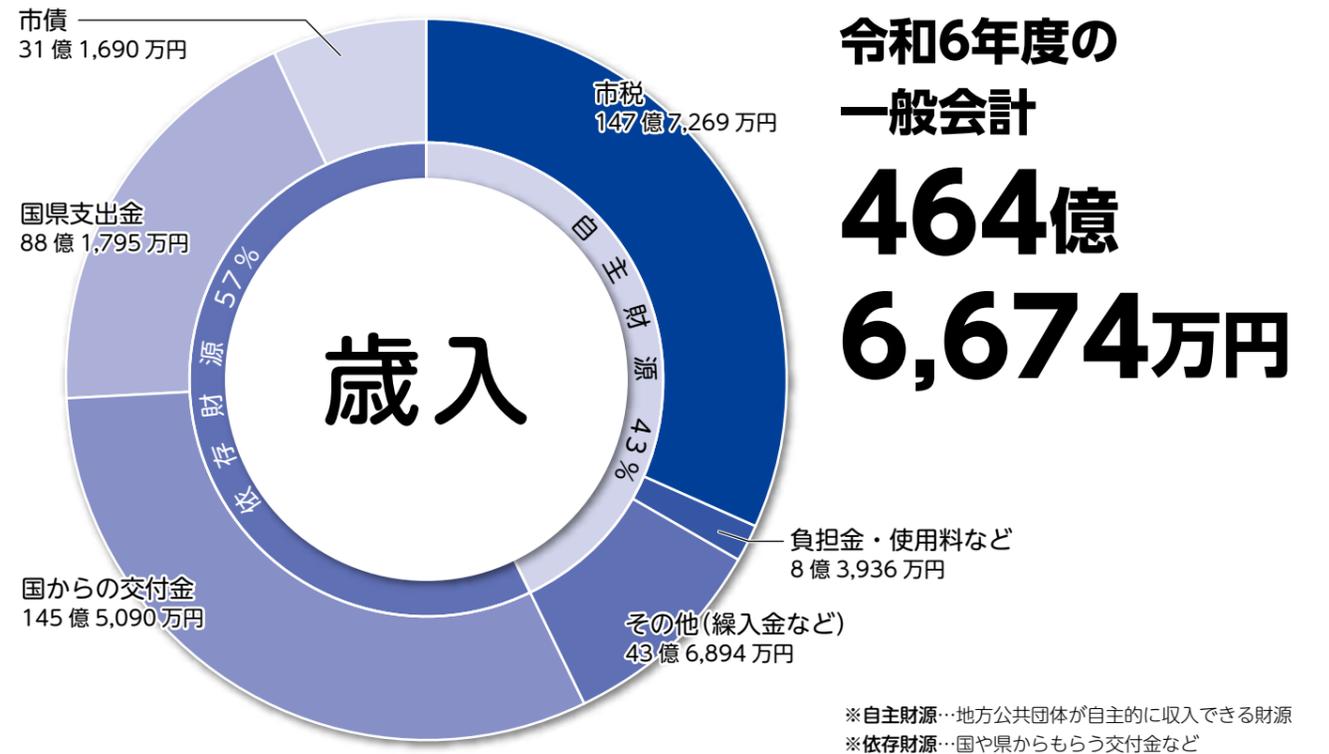
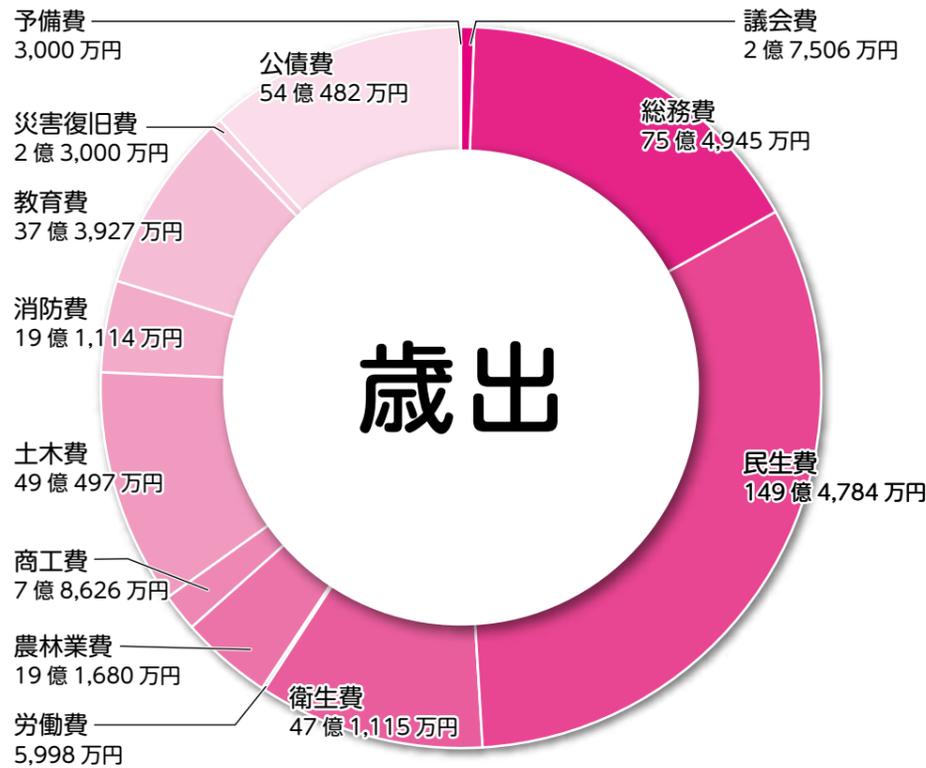
# 当初予算

をお知らせします  
「充実した“旅”（未来）へ。“昇”（躍進）予算」



子ども・子育て施策についてさらに充実させ、未来の市民への投資を進めます。加えて、市制20周年、芭蕉翁生誕380年にあたることから、さらなる一步を踏み出す節目の年度です。これらを踏まえ、“誇れる伊賀市”、“選ばれる伊賀市”の実現に向けた階段を着実に昇って行けるよう「充実した“旅”（未来）へ。“昇”（躍進）予算」を編成しました。総合計画に掲げる『ひとが輝く地域が輝く』伊賀市」を実現するため、引き続き「こども・暮らし・にぎわい」をテーマに、各種施策に取り組みます。

【問い合わせ】 財政課 ☎22-9608 FAX24-2440 ✉zaisei@city.iga.lg.jp



※自主財源…地方公共団体が自主的に収入できる財源  
※依存財源…国や県からもらう交付金など

**【民生費】** 老人福祉や保育所の運営管理、医療費助成、生活保護費など、福祉全般にかかる経費

**【衛生費】** ごみ収集や乳幼児・高齢者などの予防接種、環境対策や清掃事業、健康推進などにかかる経費

**【労働費・農林業費・商工費】** 農業・商工業団体への助成や観光など、労働・産業にかかる経費

**【土木費・災害復旧費】** 道路、公園、市営住宅などの維持管理や建設、災害により破損した道路などの復旧にかかる経費

**【消防費】** 消防、救急活動、防火水槽などの防災基盤整備、消防団本部の運営にかかる経費

**【教育費】** 市立の小中学校、幼稚園の管理運営、文化財の保全、スポーツ振興、青少年育成などにかかる経費

**【公債費】** 市が主に建設事業のために借り入れた市債の償還にかかる経費

**【予備費】** 地方自治法で設けることが定められており、他の科目で予算執行できない場合に支出する経費

**用語の解説**

**◆歳入の部**

**【市税】** 個人市民税、固定資産税、軽自動車税など、市民の皆さんに納めていただく税

**【負担金・使用料】** 市が行う事業に対する地元負担金や施設の使用料など

**【繰入金】** 基金の取り崩し金や他会計からの繰入金

**【国からの交付金】** 市の実情にあわせて国から交付される地方譲与税、地方交付税など

**【国県支出金】** 国や県からの負担金や補助金、委託金

**【市債】** 市が主に建設事業に充てる借金

**◆歳出の部**

**【議会費】** 議員報酬や政務活動費など、市議会の運営にかかる経費

**【総務費】** 庁舎管理などの行政内部、地域振興、住民自治、人権啓発、防災関係などにかかる経費

# 「くらし」

- 医師確保をはじめ地域医療の充実、地域包括ケアの推進、買い物・通院などの移動を支援します。
- 一人ひとりが大切にされる社会の実現のため、人権・平和・男女平等・多文化共生・多様性を大切にします。

新斎苑整備運営事業	3億2,863万円
行政バス運行経費	1億3,182万円
伊賀鉄道活性化促進事業	1億2,403万円
常備消防施設等整備事業	1億1,228万円
救急医療事業	1億532万円
防災資機材整備推進事業	1,028万円
多文化共生推進事業	1,026万円
人権啓発推進事業	1,113万円



# 「にぎわい」

- 「日本の20世紀遺産20選」の伊賀上野城下町の文化的景観、農山村の自然環境、旧上野市庁舎の有効活用による観光戦略とにぎわいを創出します。
- 伊賀の可能性を生かした、農林業振興、移住定住、企業誘致、人材育成、雇用創出、新規起業、就農をさらに推進します。

旧上野市庁舎利活用事業	18億5,645万円
忍者市プロジェクト事業	2億3,281万円
観光振興管理経費	2,293万円
芭蕉翁顕彰事業	4,355万円
企業立地促進経費	6,976万円



# 「こども」

- 子育て世帯の負担軽減と家計の底上げ（食育と地産地消の推進、小中学校給食の無償化、幼稚園・保育所（園）等副食費の無償化）を行います。
- 子どもの個性を大切にする学力の保障、伊賀らしい郷土教育を推進します。

## 【主な新規事業】

- 公立・私立幼稚園及び保育所（園）、認定こども園、認可外保育所の**“副食費無償化”**
- 公立・私立保育所（園）の**“使用済み紙おむつ持ち帰り廃止”**



学校給食管理経費	1億5,484万円
給食センター管理運営経費	6億2,743万円
保育所管理運営事業	3億1,197万円
私立保育所等運営費	13億5,445万円
園管理経費	1,408万円
医療費助成経費	5億3,854万円

## こども家庭支援課の新設

保健師や社会福祉士など、専門職が個別にサポートできる体制を強化し、すべての妊産婦・子ども・子育て世帯への一体的な相談支援を行います。



【市債】（市の借金）市民一人あたり約54万円



市の借金である市債の令和6年度末の残高予定額は、令和5年度に比べ約21億円の減額の約463億円の見込みです。

【基金】（市の貯金）市民一人あたり約19万円



市の貯金である基金は、各事業を行うにあたり、約25億3千万円を取り崩す予定です。また、財政調整基金や伊賀市ふるさと応援基金などへ約12億6千万円を積み立てるため、令和6年度末基金の残高は約160億円の見込みです。



災害地点に近い管轄の車両が現場に出動

### その2 車両動態システム

消防車や救急車が移動中でも常にその位置情報が把握できるシステムです。災害地点に一番近い管轄の車両を選んで出動させることができます。



火災や救急現場などの映像を受信

### その3 映像通報機能システム

119番通報者の協力を得て、スマートフォンで撮影した映像を消防指令センターへ提供していただけるシステムで、現場の状況を映像で確認できるので通報者への的確な応急手当の指導などができます。



# 伊賀市・名張市の共同運用を開始しました 伊賀地域消防指令センター

伊賀市消防本部3階に開設した指令センター。伊賀市と名張市の消防職員が通信指令業務を行います。

【問い合わせ】 消防本部通信指令課 ☎ 22-8388 FAX 24-9112 ✉ tsuushin-shirei@city.iga.lg.jp



あらゆる災害から  
命を守る119



3月28日(休)の開所式の様子

伊賀市消防本部と名張市消防本部は4月1日から「伊賀地域消防指令センター」を開設し、消防通信指令業務の共同運用を行っています。この消防指令センターでは、伊賀市内と名張市内からの119番通報をすべて受け付けています。そして通報を受けて迅速に場所を特定し、両市それぞれの管轄に属する消防隊や救急隊を素早く出動させ、市民の安心・安全を守ります。



### その4 分署に「駆け込み通報装置」を設置

各分署の玄関付近に消防指令センターに直接つながる電話機を設置しました。消防車や救急車が必要で分署に駆け込む場合は、この電話の受話器を取るとすぐに消防指令センターにつながります。また、電話機の下には持ち運びができるAEDを設置しています。

最新の情報通信機器を  
導入しています



「早く」「確実」に場所を特定

### その1 位置情報通知システム

119番通報している場所をGPSを使って瞬時に表示するシステムです。これにより消防車や救急車が出動するまでの時間を短縮することができます。

### その5 三者間同時通話サービス

外国語での119番通報や災害現場などで日本語が通じない場合には、電話通訳センターを介して、三者間で会話できます。(21言語対応)



令和6年度(第78回)

芭蕉翁献詠俳句・連句・絵手紙を募集します

芭蕉翁の遺徳を偲び、献詠俳句などを募集します。

芭蕉翁献詠俳句

◆一般の部  
◆テーマの部

【募集作品】

- ①一般の部…季節は問いません。
- ②テーマの部…「生」

【選者】

- ※敬称略、50音順
- ①稲畑廣太郎 井上弘美
- 井上康明 小川軽舟
- 小澤寛 權未知子
- 坂口緑志 谷口智行
- 西村和子 長谷川權
- 星野椿 堀本裕樹
- 正木ゆう子 三村純也
- 宮坂静生 宮田正和
- ②片山由美子

【応募方法】

はがきの表面に郵便番号・住所・氏名(漢字・ふりがな)・俳号(お持ちの人)・電話番号、裏面に希望選者名(テーマの部は「テーマの部」と明記)・作品2句を記入の上、郵送または持参

※各部門それぞれ10句まで

※同じ句を複数の選者には投句できません。

《はがきの記入例》

表面

〒518-0873 伊賀市上野丸之内1-17-13  
芭蕉翁献詠俳句係  
郵便番号・住所  
氏名(ふりがな)  
俳号(お持ちの人)  
電話番号

裏面

選者名( )  
一句目 ○○○○○○  
二句目 ○○○○○○

【応募期限】

7月31日(水)必着

【応募先】

〒518-0873  
伊賀市上野丸之内1-17-13  
「芭蕉翁献詠俳句」係

◆英語俳句の部

【募集作品】

季節は問いません。

【選者】 ※敬称略  
河原地 英武

芭蕉翁献詠連句

【募集作品】

作品形式は「半歌仙」で芭蕉の句を発句とした脇起

※独吟不可

【選者】

- ※敬称略、50音順
- 小川廣男 小池正博
- 西田青沙 森川敬三

【応募方法】

所定の応募用紙(A4サイズ、コピー可)を使用し、作品、捌ぎの人の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、郵送または持参

※応募用紙は、芭蕉翁顕彰会ホームページからダウンロードできます。

※1連衆3巻まで

【応募期限】

7月31日(水)必着

【応募先】

※住所は「献詠俳句」と同じ

「芭蕉翁献詠連句」係

芭蕉翁献詠絵手紙

【募集作品】

○15cm×10cm(郵便はがきサイズ)の用紙を使用したもの

○作品テーマ…

「芭蕉さんに宛てた絵手紙」

※画材は自由です。

【選者】

芭蕉翁献詠絵手紙選者

【応募方法】

【応募期限】

郵便番号・住所・氏名・電話番号(学生は学校名・学年)を記入の上、郵送または持参

※1人5点まで

【応募期限】

9月4日(水)必着

【応募先】

※住所は「献詠俳句」と同じ

「芭蕉翁献詠絵手紙」係

【応募方法】

郵便番号・住所(日本以外の場合には国名から)・氏名・電話番号・メールアドレスを記入の上、郵送、メールまたは持参

※1人10句まで

※はがきの場合は、1枚に2句記入してください。

【応募期限】

7月31日(水)必着

【応募先】

※住所は「献詠俳句」と同じ

「芭蕉翁献詠俳句 英語俳句の部」係  
eigo@basho-bp.jp

◆児童・生徒の部

【募集作品】

季節は問いません。

【選者】

芭蕉翁献詠俳句児童・生徒の部選者

【応募方法】

はがきの表面に学校・保育園などの郵便番号、住所、氏名(漢字・ふりがな)、電話番号、学校(園)名、学年、裏面に作品2句を記入の上、郵送または持参

※個人で応募する場合は、応募者の住所、電話番号を記入してください。

※1人4句まで

【応募期限】

9月4日(水)必着(市内の小中学校・保育園などは8月30日(金)必着)

【応募先】

※住所は「献詠俳句」と同じ

「芭蕉翁献詠俳句 児童・生徒の部」係



◆入賞・発表

- 特選者には賞状と副賞、入選者には賞状を送付します。
- 特選者は、10月12日(土)に開催する芭蕉祭式典で表彰します。
- 特入選者の作品集を作成し、販売します。

◆注意事項

- 応募作品は未発表の自作に限り、ます。類句類想句、二重投句は取り消します。
- 選者の都合により選句ができない

場合は選句の対象外となります。

○応募作品の発表や出版に関する著作権は主催者に帰属します。

○応募作品の訂正、返却、問い合わせには応じません。

○応募者の個人情報、適正に管理します。特入選者の氏名と住所(都道府県・市区町村名まで)は、作品集・ホームページ、報道機関に公表します。

○難読漢字にはふりがなをつけてください。



【問い合わせ】

○公益芭蕉翁顕彰会  
☎21・4081 FAX51・6796 info@basho-bp.jp  
○文化振興課  
☎22・9921 FAX22・9919 bunka@city.iga.lg.jp



# 健康で暮らすために定期的に受診しましょう



## 肺がん検診・結核健診



6月、8月、9月に各地区市民センターなどで、胸部レントゲン巡回バスによる肺がん検診・結核健診を行います。

※8、9月実施予定分は7月号に掲載予定です。

### 〈予約電話〉 ☎ 22-9653

- (平日 午前8時30分～午後5時15分)  
 ※予約時に①氏名 ②生年月日 ③住所 ④電話番号 ⑤希望日・場所をお聞きます。  
 ※申込開始日は電話が集中しかかりにくいことがあります。しばらくしてからおかけ直してください。  
 ※予約をした人には、受診票、受診時間、注意事項などの書類を健診1週間前ごろに送付します。  
 ※定員になり次第締め切ります。お住いの地区以外でも受診できます。  
 ※聴覚障がいなどで電話でのお申し込みが困難な人は、来庁、ファックスでも受け付けます。

### 【対象者】

- 肺がん検診…40歳以上  
(昭和60年4月1日生まれ以前)
  - 結核健診…65歳以上  
(昭和35年4月1日生まれ以前)
- ※結核健診は感染症法に基づく法定健診です。  
 ※喀痰検査(有料)…問診の結果必要と認められた人のみ

### 【注意事項】

- 職場の健康診断や人間ドック、医療機関などで胸部レントゲン検査を受けた人は受診する必要はありません。
- 妊娠中または妊娠している可能性のある人は受診できません。
- 最近6カ月以内に痰に血が混じったことがある人は、何らかの病気などがある可能性が高いため、医療機関での受診をお勧めします。

### ◆肺がん検診・結核健診日程

申込開始日	月日	受付時間	実施場所	
5月8日(水)	6月7日(金)	9:30～11:30	ハイトピア伊賀1階 荷捌き場	
		13:30～14:20	阿波地区市民センター	
		14:50～15:10	布引地区市民センター	
		15:40～16:40	山田地区市民センター	
	6月12日(水)	9:30～10:00	玉滝地区市民センター	
		10:30～11:00	鞆田地区市民センター	
		13:30～15:30	柘植地区市民センター	
		6月13日(木)	9:30～11:00	島ヶ原地区市民センター
			11:30～11:40	長田地区市民センター
			13:30～14:00	三田地区市民センター
	6月13日(木)	14:30～15:00	諏訪地区市民センター	
		6月24日(月)	9:30～11:00	壬生野地区市民センター
13:30～13:50			丸柱地区市民センター	
14:20～16:20	阿山保健福祉センター			
5月22日(水)	6月25日(水)	9:30～10:30	桐ヶ丘地区市民センター	
		11:00～11:20	矢持地区市民センター	
		13:30～13:40	高尾地区市民センター	
		14:10～14:20	博要の丘	
		14:50～15:10	上津地区市民センター	
		6月26日(木)	9:30～10:10	青山複合施設 アオーネ
	10:50～11:00		きじが台地区市民センター	
	13:30～13:50		依那古地区市民センター	
	14:20～14:40		比自岐地区市民センター	
	15:10～15:30		神戸地区市民センター	

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



## 歯科健(検)診



項目	成人歯科健診	歯周疾患検診	妊婦歯科健診
対象者	20歳以上の人 (平成17年4月1日以前に生まれた人)	節目年齢対象者 40歳の人(昭和59年4月2日～昭和60年4月1日に生まれた人) 50歳の人(昭和49年4月2日～昭和50年4月1日に生まれた人) 60歳の人(昭和39年4月2日～昭和40年4月1日に生まれた人) 70歳の人(昭和29年4月2日～昭和30年4月1日に生まれた人)	伊賀市に住み票がある妊婦
持ち物	健康保険証	健康保険証・無料受診券	健康保険証・無料受診券・母子健康手帳
自己負担料	500円 ※次のいずれかに当てはまる人は無料 ○71歳以上の人(昭和29年4月1日以前に生まれた人) ○65歳以上で一定の障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証を持参する人 ○生活保護受給者	無料 ※3月下旬に対象者へ無料受診券を送付	無料 ※無料受診券は母子健康手帳交付時に交付
期限	令和7年2月28日(金)		母子健康手帳交付日から出産まで

### ◆実施医療機関 【申込方法】 実施医療機関へ電話予約

歯科医院名	電話番号	歯科医院名	電話番号
アイウエオ矯正歯科医院	☎ 22-9992	武田歯科医院	☎ 21-0516
青山歯科診療所	☎ 52-0059	富嶋歯科医院	☎ 52-0129
伊賀上野はっとり歯科医院	☎ 41-2525	中川歯科医院	☎ 21-0334
稲浜歯科医院	☎ 21-0383	服部歯科医院	☎ 23-3130
いなもと歯科	☎ 24-7788	ばんば歯科医院	☎ 45-1008
いのうえ歯科医院	☎ 23-8421	ひろおか歯科クリニック	☎ 26-0018
内田歯科医院	☎ 21-0271	広島歯科医院	☎ 46-1748
大竹歯科	☎ 52-1100	ふくち歯科クリニック	☎ 22-2134
大矢歯科医院	☎ 23-4184	藤田歯科	☎ 21-6677
おおやデンタルクリニック	☎ 41-1184	まついけ歯科	☎ 22-0118
岡田歯科医院	☎ 21-0015	峰歯科・矯正歯科クリニック	☎ 21-1616
おかむら歯科	☎ 22-2555	村井歯科医院	☎ 21-1347
小倉歯科医院	☎ 43-1022	村田歯科医院	☎ 45-2025
木治歯科医院	☎ 36-1255	矢谷歯科医院	☎ 21-0834
歯科武田医院	☎ 21-0125	和久田歯科医院	☎ 21-8241
せがわ歯科クリニック	☎ 24-4011		

# 地域の「子育て世帯を サポートしませんか

こんな時に「ファミリー・サポート・センター」がサポートします!!



## ◆ファミリー・サポート・センターって?

子育てを助けてほしい人(依頼会員)と、子育てのお手伝いができる人(提供会員)からなる会員組織(通称:ファミサポ)です。ファミサポのアドバイザーが両会員の希望を考慮しマッチングを行います。依頼会員と提供会員のお互いの理解と協力と信頼の上で、一時的にこどもを預かる有償ボランティア活動です。

伊賀市ファミリー・サポート・センター  
2024年度  
提供会員養成講座  
受講者募集  
会場: ハイピア伊賀 4階

※上記のサポートは 会員登録 → 事前打ち合わせ の後に実施します。

## 募集対象

- ▶ 市内在住で、ファミリー・サポート・センターの提供会員(子育ての援助を提供する会員)として登録できる人
  - ▶ 6月25日(火)・26日(水)、7月1日(月)・3日(水)・5日(金)・8日(月)の6日間【午前10時~午後4時】の養成講座を受講できる人
  - ▶ 申込期限: 6月18日(火)
- ※都合により受講できない日がある場合はご相談ください。

【申込先・問い合わせ】 伊賀市ファミリー・サポート・センター (ハイピア伊賀4階)  
☎ 26-7830 ✉ igafsc@ict.ne.jp  
開設日時: 月~金曜日・第3土曜日の午前8時30分~午後5時15分

## ひとり歩き高齢者等見守り支援事業

高齢化に伴い、認知症の人の数は年々増加し、行方が分からなくなる認知症高齢者もいます。行方不明になった場合、発見に時間がかかると命に関わるため、できるだけ早く発見・保護することが重要です。市では、認知症の症状があっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう取り組んでいます。

【対象者】 市内在住のおおむね65歳以上で、認知症により行方不明になる恐れがあり、在宅で生活している人の家族など

◆見守り安心シール交付事業  
外出中に行方不明になる恐れのある高齢者の情報を事前に登録します。登録後、市から交付する「見守り安心シール」を高齢者の衣類やかばん、靴などに貼り付けます。高齢者を発見した人が、そのシールの二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、市や警察に連絡することで高齢者の家族などに連絡をとることができ



	個人賠償責任保険付 GPS 端末	GPS 端末のみ
サイズ・重量	幅3.85cm×高さ4.75cm×厚さ1.1cm 約25.5g	幅3.8cm×高さ5.7cm×厚さ1.5cm 約34g
探索方法	①365日24時間体制のコールセンターへ電話による探索依頼 ②インターネット環境(パソコン・スマートフォン)での探索	スマートフォンアプリでの探索
個人賠償責任保険	保険金額3億円(上限) ※免責金額0円	付帯なし

◆位置情報サービス導入初期費用・利用料助成事業  
GPS端末を使って、行方不明になる恐れのある人の現在地情報を検索できるサービスです。GPS端末は、かばんに入れておいたり、靴に入れ込んだり、首から下げたりして使用できます。機器は2種類から選択できます。

【月額利用料】 638円

【申込先・問い合わせ】 介護高齢福祉課 ☎ 22-9634 FAX 26-3950 ✉ kaigo@city.iga.lg.jp

## 市民活動支援センターを活用しませんか

市民活動支援センター(以下「支援センター」)は、市民が主体となった市民活動や住民自治活動などを支援しています。市民活動やボランティアを始めた団体(個人)は、ぜひご相談ください。

【開館時間】  
午前9時~午後5時  
※日曜日・年末年始(12月29日~1月3日)は休館

◆支援センターではこんなことをしています  
○総合窓口の開設  
市民活動に関する総合的な窓口として専門スタッフを配置し、市民活動に関する相談のほか助成金の情報提供、他団体とのコーディネートなどを行っています。

○研修・講座を開催



◆団体登録すると、こんなメリットがあります  
○情報収集・発信  
団体の取り組みをホームページ、SNSで紹介  
○センターが発行する情報紙で紹介  
○団体が作成するおたよりを公共施設に設置 など

○印刷機が安価で使えます。

◆登録できる団体(個人)  
すべての条件に当てはまる団体または個人  
○市民公益活動を行う団体(個人)  
○市内で活動する団体(個人)  
○市内在住・在勤・在学の人で構成する団体(個人)

○交流スペースが利用できます。



【問い合わせ】 ○市民活動支援センター ☎ 22-1511 FAX 22-0317 ✉ igasksc@ict.ne.jp  
○住民自治推進課 ☎ 22-9639 FAX 22-9694 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

# 上野総合市民病院で一緒に働きませんか 看護師・介護福祉士募集



【問い合わせ】 ○上野総合市民病院病院総務課 ☎ 41-0065 FAX 24-1565 ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp  
○上野総合市民病院看護部 ☎ 24-1111 FAX 24-1565 ✉ kango@iga-med.jp

## 看護師・介護福祉士募集

### 【募集人数】

- 看護師：10人程度
- 介護福祉士：5人程度

### 【応募資格】

- 看護師：昭和50年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人で、夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士：昭和50年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人で、夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

### 【採用予定日】

8月1日、9月1日、10月1日、12月1日、令和7年2月1日、4月1日

### 【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。  
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。  
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

### 【勤務場所】

上野総合市民病院

### 【選考方法】

作文・面接

○試験日：6月7日、7月5日、8月2日、10月4日、12月6日、令和7年2月7日

※時間などは応募者に後日お知らせします。

### 【応募方法】

「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送（簡易書留）で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほか、ホームページからダウンロードできます。

### 【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで（土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く。）

※必着

### 【応募先・問い合わせ】

病院総務課

看護師 介護福祉士

## 病院で働く介護福祉士の職場体験

【とき】 7月2日(火) 午前9時～正午

【ところ】 上野総合市民病院

### 【内容】

交流会、病棟実習（看護補助者業務体験）

※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】 介護福祉士資格取得の人

※令和7年3月末までに取得予定の人も参加できます。

### 【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

### 【申込期限】

6月24日(月)

### 【申込先・問い合わせ】

看護部

## ナースのためのカムバックセミナー

【とき】 6月18日(火)・19日(水)

午前9時～午後3時

【ところ】 上野総合市民病院

### 【内容】

○1日目：

感染予防対策、看護技術（採血・点滴静注・血糖測定・吸引）、医療機器の取り扱い、救急蘇生法

○2日目：病棟実習（看護業務体験）

※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】 看護師免許取得の人

※令和7年3月末までに取得予定の人も参加できます。

### 【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

### 【申込期限】

6月10日(月)

### 【申込先・問い合わせ】

看護部

	伊賀鉄道通学定期券 購入費助成金	公共交通通学定期券 購入費重点支援助成金
助成対象者	伊賀鉄道の通学定期券利用者すべて	伊賀市に住所がある人
対象の通学定期券	伊賀鉄道の通学定期券	公共交通(鉄道・バス等)の通学定期券 ※伊賀鉄道、高速バスなどは対象外
通学定期券の有効期間に4月1日から令和7年3月31日を含むもの		

伊賀鉄道伊賀線の利用促進と物価高騰による家計負担の軽減のため、公共交通機関の通学定期券購入費を助成します。左表のとおり2種類の助成があり、対象であればどちらも利用できます。(それぞれ申請が必要です。)

## 通学定期券購入費の半額を助成します

### 【助成金額】

対象となる通学定期券のうち、4月1日から令和7年3月31日の分の2分の1の額（100円未満切り捨て）有効期間にそれ以外の期間を含む場合には、対象期間分を日割り計算します。

### 【申請受付期間】

5月10日(金)～令和7年3月5日(水)  
※郵送の場合は当日消印有効  
※3月に定期券を購入するため、申請期限に合わない場合は、必ず3月5日(水)までに交通戦略課に申し出てください。

### 【申請方法】

次の①から④の書類をすべてそろえ、郵送または持参で下記まで。持参の場合は各支所でも受け付けます。  
①申請書兼請求書（指定様式）  
②通学定期券の写し  
③本人確認書類の写し（マイナンバーカード・運転免許証など公的機関が発行した現住所が記載されている身分証明書の写し）  
④振込先の口座情報がわかるものの写し（通帳・キャッシュカードなど）

【提出先・問い合わせ】 交通戦略課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694 ✉ koutsuu@city.iga.lg.jp



## 移住促進空き家取得費補助金制度

移住の促進と空き家の積極利用を図るため、市外から転入し定住しようとする人が、市内の空き家を取得した際の費用の一部を補助します。

### 【対象者】

○空き家を取得した市外からの転入者で、転入日から過去3年以内に伊賀市に住居登録がない人（補助金を申請しようとする日の属する年度の4月1日から起算して5年以内に転入した人）  
○取得した空き家に5年以上以上住することを誓約する人  
○申請日において登記完了日から1年以内であること  
○住宅の所有権が2分の1以上であることが確認できる人  
※この他にも補助を受けるための要件があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

### 【補助金額】

※予算の範囲内で補助します。  
○空き家購入代金（建物部分）の2分の1以内  
※上限30万円、千円未満切り捨て

### 【申請期間】

6月3日(月)～令和7年2月28日(金)

### 【申請方法】

本庁または各支所に申請書を提出。申請書は市ホームページからダウンロードできます。



【提出先・問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9680 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



# 上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午

【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

✉ byouin-jimu@city.iga.lg.jp



※4月1日現在の診療表です。

※臨時に休診になる場合など、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※診療時間が異なる場合は、( ) 内に記載

※初診の人はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は初診時選定療養費(7,700円)が必要となります。

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	第1・3・5 田中 光司 第2・4 福永 幹彦	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診			加藤 大祐	大野 則和	
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		大井 正貴		
	3診					渡辺 修洋
(肝胆膵外科)	櫻井 洋至		櫻井 洋至			
(乳腺科)【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)	電話での予約受付 12:00～16:00		月・水・金曜日	毛利 智美	毛利 智美	
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診		榎木 一仁			榎木 一仁
循環器内科	1診	北口 勝司	神山 創路 (9:30～12:00)	北口 勝司	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	富岡 大資 (9:30～12:00)
(ペースメーカー外来) (13:00～15:00)				北口 勝司 【予約制】(第3木曜日)		
脳神経内科		北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介	
腫瘍内科	1診			岡 弘毅	奥川 喜永	
	2診		(緩和ケア外来) 都築 則正【予約制】 第1・3・5火曜日 13:00～			
(呼吸器科)	第1・3 片岡 瑛子 第2・4・5 岡本 圭伍	寺本 晃治			渡邊 文亮 川口 瑛久	
(糖尿病内科)	中谷 中					
(腎臓内科) ※9:30～11:30					早川 温子	
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来で対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	手術日	佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	長谷川 貴栄	海野 宏至		海野 宏至	第1・3・5 藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		長谷川 貴栄	喜多 晃司
	午後		ギプス外来			
腎泌尿器科	杉野 友亮		東 真一郎			
脳神経外科	河野 浩人	新阜 宏文		新阜 宏文		
(心臓血管外科) (14:00～16:00)			森 陽太郎			
眼科 受付:8:30～11:00		中条 慎一郎				

■婦人科: 奥村 亜純 (水曜日 受付: 8:30～11:00) ■耳鼻咽喉科: 熱田 翼 (月曜日 受付: 8:30～11:00)  
■皮膚科: 近藤 誠 (火曜日 受付: 14:00～15:30)

# やりたいことが ある。

令和7年4月1日採用

# 伊賀市職員募集

## 前期日程

### ◆募集職種

事務職(上級)、事務職〔職務経験〕(上級・初級)、  
土木技術職(上級)、土木技術職〔職務経験〕(上級・  
初級)、上下水道事業技術職(上級)、建築士(上級・  
初級)、保健師

◆申込受付期間 5月1日(水)～31日(金)

◆1次試験(事務職、建築士、保健師)

【とき】5月13日(月)～6月17日(月)

【ところ】リクルートテストセンター

◆1次試験(土木技術職、上下水道事業技術職)

【とき】6月16日(日)

【ところ】本庁舎

◆最終合否発表 9月上旬

## 後期日程

### ◆募集職種

事務職(初級)、土木技術職(初級)、上下水道事業  
技術職(初級)、消防職(上級・初級)、消防職〔救急  
救命士〕(上級・初級)

◆申込受付期間 7月12日(金)～8月19日(月)

◆1次試験(事務職)

【とき】8月5日(月)～9月24日(火)

【ところ】リクルートテストセンター

※本庁舎での受験も選択できます

◆1次試験(土木技術職、上下水道事業技術職、消防職)

【とき】9月22日(日・祝)

【ところ】本庁舎ほか

◆最終合否発表 11月下旬

受験資格や試験内容など詳しくは、市ホームページや本庁舎などに備え付けの募集要項をご確認ください。  
看護師などの病院職員も随時募集していますので、詳しくは市民病院ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9742 ✉ jinji@city.iga.lg.jp





## 伊賀のコレカラを考える イガコレ観光EXPO 2024!

3月16日(土)・17日(日)、ハイトピア伊賀と駅前多目的広場で「イガコレ観光EXPO 2024」を開催しました。2日間にわたり、飲食ブースやステージイベントのほか、伊賀の観光や未来について考えるセミナーやディスカッションなどを行い、多くの人でにぎわいました。

### 日本遺産特別セミナー

有名テーマパークの開業・運営に見識のある田中 宏明さんを講師に迎え、「忍者の聖地を世界に通じるテーマパークに」をテーマに伊賀のコレカラを考えました。

▼25人が参加し、テーマパークから学ぶ観光客へのおもてなしなどについて知識を深めました。



### U-18 伊賀学王決定戦!

中高生が3人1組で伊賀にまつわる知識で競うクイズ大会。

午前は予選、午後からは決勝を行い、ハイレベルな戦いが繰り広げられました。参加全9チームから見事第1回の優勝チームに輝いたのは、中学1年生のチームでした。



▼第1回優勝チームの3人



1. 催しの様子
2. 横光利一の孫の横光寿一さんを囲んだトークショー
3. 大型絵巻の展示
- 4・5. 参加者らが朗読を行いました。



### タバコレ×伊賀マルシェ

駅前多目的広場では伊賀米、伊賀牛、伊賀酒、伊賀苺など、伊賀の食を楽しめるブースが展開。

その他、ダンスステージなども行われ、多くの人が楽しめました。



▲ダンスステージには多くの人が集まり、迫力のあるダンスを楽しみました。



どのブースにも行列ができて、多くの人が伊賀の食を楽しみました。

上野天神宮  
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二  
電話 〇五九五(二)一〇六一五

ちまき 柏餅

端午の節句

伊賀市で青少年健全育成に携わり三十年の実績

**空手**  
体験無料

NEW

年長のお子様～一般の方まで。

日本空手道 義心塾

19:00～20:30 毎週火曜日

伊賀市民体育館 多目的室

ガス衣類乾燥機

太陽よりもふんわり。

Rinnai 乾太くん

ガスならではの強い温風で乾燥させることで、繊維が根元から立ち上がり新品タオルのような仕上がりに。

パワフル温風で嫌な生乾き臭をカット!

乾太くんなら菌の減少率 **99.9%**

毎日使っても安心の低コスト

あなたとともに、未来へ

伊賀市上野茅町2706 〇595-21-3611

上野ガス UENO GAS

LINE公式アカウント 友だち募集中

https://www.ueno-gas.co.jp

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

## 子育て・教育

### ウェルカムベビー教室**申**



沐浴体験、妊婦体験、育児グッズの展示、相談など赤ちゃんを迎える準備をお手伝いします。

【と き】 5月25日(出)  
○午前9時10分～10時30分  
○午前11時～午後0時20分

【ところ】  
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【対象者】 妊婦とその家族

【定員】 各回先着8組

【申込方法】 電話

【申込受付開始日】 5月8日(火)

【申込先・問い合わせ】

こども家庭支援課  
☎ 41-1556 FAX 22-9646

### 離乳食教室**申**



【と き】 6月18日(火)  
○前期：午後1時30分～3時  
○後期：午前10時～11時30分

【ところ】  
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

○前期：離乳食前期（1～2回食）の話・離乳食の調理

○後期：離乳食後期（3回食）の話・離乳食の調理

【定員】 各回先着6人

【申込方法】 住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記まで

【申込受付開始日】 5月15日(火)

【申込先・問い合わせ】 子育て支援室  
☎ 22-9665 FAX 22-9666

### お薬手帳を1冊に まとめましょう

飲んでる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょ。

【問い合わせ】 医療福祉政策課  
☎ 22-9705 FAX 22-9673

### 認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。  
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 5月14日(火)  
午前10時～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀  
4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と き】 5月15日(水)  
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま  
介護予防サロン（馬場1128）

【料金】 100円（お茶・お菓子代）

【問い合わせ】 地域包括支援センター  
東部サテライト  
☎ 45-1016 FAX 45-1055

### 認知症の人と家族の会

「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 5月28日(火)  
午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室304  
（名張市鴻之台1-1）

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター  
東部サテライト  
☎ 45-1016 FAX 45-1055

### がん患者と家族の方の

おしゃべりサロンin伊賀**申**



【と き】 6月6日(木)  
午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】  
がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】  
三重県がん相談支援センター  
☎ 059-223-1616  
FAX 059-202-5911

### 手話奉仕員養成講座**申**



日常生活程度の手話表現技術を習得し聴覚障がいのある人の支援者として活動する手話奉仕員の養成講座です。

【と き】  
全24回 40講座+6講義

月	日
7	6・13・20・27
8	3・10・17
9	21・28
10	5・12・19・26
11	2・9・23・30
12	7・14
令和7年1	18
2	8・15・22
3	1

※すべて土曜日の午後1時～4時45分

【ところ】  
○名張市防災センター2階  
防災研修室（名張市鴻之台1-2）

○名張市役所 大会議室

（名張市鴻之台1-1）

【講師】（一社）三重県聴覚障害者協会

【対象者】

○伊賀市または名張市在住・在勤の人

○全46講座・講義のうち33講座・講義以上受講でき、講座終了後、手話奉仕員として活動できる人

【料金】 3,300円（テキスト代）

【定員】 各市20人

※応募者多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・生年月日・連絡先（携帯電話）・受講経験の有無（経験ありの場合は受講年度）・在勤の場合は勤務先を下記まで

【申込期間】 5月20日(月)～31日(金)

【申込先・問い合わせ】 障がい福祉課  
☎ 22-9656 FAX 22-9662  
✉ shougai@city.iga.lg.jp

### 第30回 生命の駅伝

5/14(火)

伊賀上野城前

スタート



【申込先・問い合わせ】  
生命の駅伝実行委員会  
☎ 090-2683-4915

### 毎年5月は 赤十字運動月間です



日本赤十字社は、中立・公平などの基本原則に基づき人道支援活動を行っている世界191の国と地域に広がる赤十字・赤新月社のうちの一社で、国の機関ではなく、国内単独の民間組織です。

◆主な活動

○国内災害救護活動

○国際活動

○医療事業

○看護師の育成

○血液事業

○救急法などの講習

○青少年赤十字活動

○赤十字ボランティア（奉仕団）活動

○社会福祉事業

日本赤十字社の活動は、地域の皆さんからお寄せいただいた活動資金（寄付）によって支えられています。日本赤十字社三重県支部伊賀市地区でも、毎年5月を「活動資金募集運動月間」として運動しています。皆さんの赤十字活動へのご賛同とご協力をお願いします。

《令和5年度受入額》906万9224円

【問い合わせ】

日本赤十字社三重県支部  
伊賀市地区事務局（医療福祉政策課）  
☎ 26-3940 FAX 22-9673

### 10言語対応「広報いが」 デジタルブックで配信中！



This Public relations magazine can be read in 10 languages

【問い合わせ】 秘書広報課  
☎ 22-9636 FAX 24-7900  
✉ hisho@city.iga.lg.jp

### ヘルプマーク



ヘルプマークは、援助や配慮を必要としている障がいのある人や病気の人などが、支援や理解を求めやすくするマークです。

ヘルプマークには、ストラップタイプとカードタイプがあります。ストラップタイプは、カバンなどに吊り下げて使用できます。カードタイプは、中面に助けてほしいことなどを記入し、必要なときにカードを見せることで支援してほしい内容を伝えることができます。

◆ヘルプマーク用タグ配布中

ストラップタイプのヘルプマークに取り付けて使用できるタグを配布しています。タグを取り付けることで、支援してほしい内容などを周りに明確に伝えやすくなります。タグは、伝えたい内容に応じて11種類あるほか、ご希望の文面を記載することもできます。障がい福祉課と各支所で配布していますので、必要な人はお申し出ください。



【配布場所・問い合わせ】

○障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

○各支所（上野支所を除く。）

### 献血のご案内

●6月3日(月)  
午前9時30分～11時30分  
午後1時～4時

本庁舎 1階ロビー

※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653

FAX 22-9666



## 健康・福祉

### 「世界禁煙デー」 パネル展



5月31日は「世界禁煙デー」です。日本では、5月31日～6月6日までを「禁煙週間」としています。たばこは肺がんをはじめとするあらゆる疾患の原因になります。自分だけでなく、大切な人を守るためにも、禁煙について考えてみませんか。

【と き】 5月31日(金)～6月6日(木)

【ところ】 ハイトピア伊賀 1階

【問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666

### 「広報いが」広告募集中

【掲載料】

1枠（縦5cm×横9cm）：2万円

【申込期限】

発行日2カ月前

【問い合わせ】

秘書広報課

☎ 22-9636

FAX 24-7900



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】「翁」の呼び名は芭蕉翁が何歳ごろから使われるようになったのでしょうか？

① 39歳

② 45歳

③ 48歳

④ 50歳

（答えは30ページ）

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

### イベント・講座

#### 人権啓発パネル展



- ◆**人権政策課 人権啓発パネル展**  
【感染症と人権】  
【伊賀市民意識調査から見えてくるもの】  
【と き】 5月1日(水)～30日(木)  
【ところ】 本庁舎 3階  
【子どもの権利②】  
【と き】 5月13日(月)～24日(金)  
【ところ】 西柘植地区市民センター  
【2023年度人権作品】  
【と き】 5月13日(月)～24日(金)  
【ところ】 阿山支所  
【障害者差別解消法】  
【と き】 5月13日(月)～24日(金)  
【ところ】 青山複合施設 アオーネ  
【問い合わせ】 人権政策課  
☎ 22-9683 FAX 22-9641

- ◆**寺田市民館 じんけんパネル展**  
【インターネットと人権】  
【と き】 5月7日(火)～30日(木)  
※開館延長日(午後7時まで)  
14日(火)、21日(火)  
【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室  
【問い合わせ】 寺田市民館  
☎/FAX 23-8728

- ◆**いがまち人権パネル展**  
【おもいのはしわたし】  
【と き】 5月8日(水)～23日(木)  
※開館延長日(午後7時30分まで)  
9日(木)、16日(木)、23日(木)  
【ところ】 いがまち人権センター  
【問い合わせ】 いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

#### 行政だより「ウィークリー伊賀市」 市公式 YouTube チャンネルで配信!



【問い合わせ】 秘書広報課  
☎ 22-9636 FAX 24-7900

#### 第1回読み聞かせ ボランティア養成講座<sup>㊦</sup>



- ◆「絵本の世界を声にして」  
—美しい物語を豊かに届けましょう—  
【と き】 6月26日(水)  
午後1時30分～3時  
【ところ】 ハイトピア伊賀  
5階多目的大研修室  
【内容】  
基本の発声・発音  
や文章にあった表現  
など  
【講師】  
鈴木 実千代さん  
【定員】  
60人  
※申込多数の場合は抽選  
【申込方法】  
申込書を下記まで。市ホームページ  
からも申し込みできます。  
【申込期間】  
5月20日(月)～6月10日(月)



【申込先・問い合わせ】 生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692  
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

#### 伊賀市役所 本庁舎 5月のアート情報

- 本庁舎で下記の展示を行っています
- ◆**4階市民ミニギャラリー**  
○絵手紙「拝啓芭蕉さん」を育てる会 作品展
- ◆**1階玄関横**  
○伊賀市寄贈作品展  
絵画「作品 - じゅう」  
中野 英一



- いけばな (伊賀華道協会)  
※都合により展示物が変わる場合があります。
- ※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。
- 市民ミニギャラリー展示作品募集中**  
【問い合わせ】  
美術博物館建設準備室  
☎ 41-0400  
FAX 22-9694



#### 子どもの学習・生活 支援事業<sup>㊦</sup>



- 生活困窮などで支援を必要とする家庭の中学生に対して、基礎学力と生活習慣の習得を支援します。  
科目は生徒や保護者の意向を踏まえ、生徒の学力に合わせて決定します。学習時間は1回当たり2時間です。  
教材は、市の委託する業者が用意した教材を使用しますが、生徒が学校で使用する教科書やドリルのほか、生徒が個人で所持する問題集などを利用したり、生徒の学力に合わせて学年をさかのぼった教材を使用するなど柔軟に対応します。  
詳しくは市ホームページをご確認ください。
- 【と き】  
6月上旬～令和7年3月末(予定)
- 【ところ】 市内の指定の教室
- 【対象者】  
伊賀市に住所を有する中学校1年生から3年生で、生活保護、児童扶養手当、就学援助費のいずれかを受給している世帯またはそれらに準じて市が必要と認める人  
※交通費などは利用者負担
- 【定員】 20人程度  
(応募者多数の場合は抽選)
- 【申込方法】  
市ホームページまたは生活支援課にある申込書を記入の上、下記まで
- 【申込期限】 5月10日(金) 午後5時
- 【申込先・問い合わせ】 生活支援課  
☎ 22-9650 FAX 22-9661  
✉ shien@city.iga.lg.jp

#### 福祉・保育の おしごと相談



- 福祉・保育の仕事に興味のある人を対象とした相談会です。(相談無料・予約優先)
- 【と き】 毎月第3月曜日  
午後1時～3時30分
- 【ところ】 ハローワーク伊賀  
(四十九町 3074-2)
- 【申込先・問い合わせ】  
三重県社会福祉協議会  
三重県福祉人材センター  
☎ 059-224-1082

#### 児童扶養手当・ 特別児童扶養手当

- ◆**手当の月額が変わりました**  
法律の一部改正により、児童扶養手当と特別児童扶養手当が、4月分から月額3.2%引き上げられました。  
※受給するには申請が必要です。
- ◆**児童扶養手当**  
次のいずれかに当てはまる18歳の誕生日から最初の3月31日をむかえていない子を扶養している父か母、またはその子を養育している人  
○父か母が離婚した子  
○父か母が死亡した子  
○父か母が重度の障がい(国民年金の障害等級1級程度)にある子  
○父か母の生死が明らかでない子  
○父か母から引き続き1年以上遺棄されている子  
○父か母が裁判所からのDV保護命令を受けた子  
○父か母が引き続き1年以上拘禁されている子  
○母が婚姻せずに生まれた子  
○父母とも不明である子  
※子の身体または精神に中程度以上の障がいがある場合は、手続きにより20歳未満まで手当が受けられます。
- ◆**特別児童扶養手当**  
身体や精神に障がいのある20歳未満の子を養育している父か母、または父母にかわって子を養育している人  
＜特別児童扶養手当1級＞  
○身体障害者手帳の判定がおおむね1・2級程度(内部的疾患を含む。)に当てはまるとき  
○療育手帳の判定が最重度、重度程度の知的障がい・精神障がいであるとき  
＜特別児童扶養手当2級＞  
○身体障害者手帳の判定がおおむね3級程度(内部的疾患を含む。)に当てはまるとき  
○療育手帳の判定が中度程度の知的障がい、同程度の精神障がいであるとき  
※手当を受ける人、または扶養義務者の前年の所得が限度額を超えると手当が支給停止となります。
- 【申請先・問い合わせ】 こども未来課  
☎ 22-9677 FAX 22-9646

#### 伊賀くみひも作り<sup>㊦</sup>



- ◆**子どもと保護者の体験教室**  
伊賀くみひもの作品づくりを体験しませんか。「丸台」というくみひもを編む台を使って、オリジナルのキーホルダーやブレスレットを作りましょう。  
【と き】 6月8日(土)  
○午前の部：午前10時～11時  
○午後の部：午後1時30分～2時30分  
【ところ】  
伊賀伝統伝承館 伊賀くみひも組匠の里(上野丸之内116-2)
- 【対象者】 市内の小学生とその保護者
- 【料金】  
1人700円(材料費込み)
- 【定員】 各部10組  
※申込多数の場合は抽選
- 【申込方法】 申込書を下記まで。電話または市ホームページからも申し込みできます。
- 【申込期間】 5月7日(火)～23日(木)
- 【申込先・問い合わせ】 生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692  
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

#### 子ども会などで鉄道を 利用しませんか



- 市内の小中学校、幼稚園、保育所(園)の児童などが、市内の自治会(区)やPTA・子ども会などの行事で伊賀鉄道・JR関西本線・JR草津線を利用する場合には、鉄道利用促進補助金が利用できます。  
鉄道を利用することで、社会に触れ、マナーや思いやりなどを学ぶきっかけにもなりますので、ご利用ください。(事前申請が必要です。)
- 【問い合わせ】 交通戦略課  
☎ 22-9663 FAX 22-9694



#### 里親オンライン説明会<sup>㊦</sup>



- 保護者と離れて暮らす子どもを自分の家庭に迎え入れている里親の体験談と里親制度について、オンライン(ZOOM)での説明会を開催します。
- 【と き】 6月9日(日)  
○午前10時30分～11時30分  
○午後1時30分～2時30分  
(2回とも同じ内容)
- 【講師】  
○里親  
○里親なんでも相談所「ほっこり」
- 【対象者】  
里親に関心がある人、里親の話を聞きたい人、子どものために何かしたいと思っている人
- 【申込方法】  
氏名・電話番号・メールアドレス・ご希望時間帯を下記まで。申込フォームか申込フォームからも申し込みできます。申込確認後、メールでZoom接続IDをお知らせします。
- 【申込期限】 6月6日(木)
- 【申込先・問い合わせ】  
里親なんでも相談所「ほっこり」  
☎ 41-1144 FAX 63-0721  
✉ n.satooyahokkori@n-kosei.jp

#### 漢字学習支援教室 ボランティアスタッフ募集



- 外国につながりを持つ小学1年生から4年生を対象にした漢字学習支援教室で、子どもたちに漢字の学習を指導していただけるボランティアスタッフを募集します。
- 【と き】 毎週水曜日  
午後3時30分～4時30分  
(年末年始、祝日を除く。)
- 【ところ】  
ハイトピア伊賀 4階多目的室
- 【対象者】 高校生以上
- 【申込方法】  
氏名、住所、電話番号を下記まで  
※月1回でも可能です。
- 【申込先・問い合わせ】  
伊賀市国際交流協会  
☎ 070-4455-4900  
✉ mie-iifa@ict.jp

### 行政事務事業評価審査 委員会委員を募集



市が行う事務事業の必要性などを審査し、事務事業のあり方などの方向性を提言します。有識者などを交えた委員会に参画していただける人を募集します。

【募集人数】 若干名

【応募資格】

市内在住・在勤の満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人

【開催回数】 年8回程度

※原則、平日の昼間3時間/回程度

【任期】 委嘱日から2年間

※委嘱日は、7月以降に初めて行われる行政事務事業評価審査会の開催日

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募フォーム



※応募フォームから申し込みができない場合は、応募フォーム

募動機(800字以内、様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・メールアドレス・電話番号を記入の上、郵送または持参で下記まで

【選考方法】

作文審査(応募動機)・面接

※選考結果は全員に通知します。

※応募書類は返却しません。

【応募期限】 5月31日(金)必着

【応募先・問い合わせ】

デジタル自治推進局

☎ 22-9622 FAX 22-9672

### 軽自動車税種別割 納税通知書



軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在で軽自動車などを所有している人に課税されます。対象者に軽自動車税種別割の納税通知書を5月1日付で発送しましたので、納期限(5月31日)までに納付してください。

※軽自動車を廃車・名義変更または住所変更したときは、手続きが必要です。

※年度の途中で廃車や名義変更をしても税の払い戻しはありません。

【問い合わせ】 課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 合併処理浄化槽 設置費用の一部補助



合併処理浄化槽は、家庭のトイレ・風呂・台所などから流れ出る汚水を、微生物の働きにより、きれいな水にして放流する設備です。

補助金の交付申請は、必ず工事着手前(くみ取り便所や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合は、くみ取り槽や単独処理浄化槽の撤去工事前)に申請してください。

◆新築等に伴う合併処理浄化槽の設置

【対象】

個別住宅/個人

【補助対象費用と補助限度額】

浄化槽取得費用・設置工事費用

○5人槽：21万9000円

○6～7人槽：27万3000円

○8～10人槽：36万2000円

◆くみ取り便所または単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切替え

【対象】

個別住宅/個人

【補助対象費用と補助限度額】

○浄化槽取得費用・設置工事費用

・5人槽：33万2000円

・6～7人槽：41万4000円

・8～10人槽：54万8000円

○単独処理浄化槽撤去工事費用(完全撤去の場合)

12万円

○くみ取り槽撤去工事費用(完全撤去の場合)

9万円

○配管工事費用(建物の建て替えを伴う者は除く。)

6万円

※令和8年度まで、戸別住宅でくみ取り便所や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合、工事費用が補助金額を超える部分について

最大20万円を補助金額に加算します。

※中心市街地区域内の店舗に合併処理浄化槽を設置する場合や、集中浄化槽区域で個別に浄化槽を設置する場合の補助金額などについては、お問い合わせください。

【問い合わせ】 上下水道部下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

### 定例応急手当講習会



◆普通救命講習Ⅰ(3時間)

【とき】 6月9日(日)

午前9時～正午

【ところ】 消防本部 3階研修室

【内容】 成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中中学生以上

【定員】 先着30人

※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】

申込フォームまたは電話



※団体での申し込みは、事前に電話でご相談ください。申込フォーム

【申込期間】 講習日の1週間前まで

【申込先・問い合わせ】

伊賀消防署 管理課

☎ 24-9106 FAX 24-3544

### お知らせ

#### 男女共同参画ネットワーク 会議新規会員募集



男女共同参画ネットワーク会議(いきいきネット)は、男女が共に個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画の実現をめざしています。会議では会員独自の活動を尊重し、情報交換を通じてネットワークを強化しています。会員になって、一緒に活動しませんか。

【対象者】 営利を目的としない、市内で活動中の団体・サークル・個人

【活動内容】 男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが」の開催や会員相互の交流・研修など

【申込方法】 市ホームページまたは男女共同参画センターにある申込書に必要事項を記入の上、下記まで

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



### 日本語ボランティア 入門講座



日本語での学習支援やボランティアの心得などを学ぶ講座を開催します。

【とき】 5月18日(土)

午前10時～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【講師】 NPO法人伊賀の伝丸

代表理事 和田 京子さん

【対象者】

外国人住民と交流をしたり、サポートしてみたい人、地域の日本語ボランティアを行っている人、興味のある人

【定員】 20人程度

【申込方法】 電話・ファックス・来庁

【申込期限】 5月13日(月)

【申込先・問い合わせ】 多文化共生課

☎ 22-9702 FAX 22-9641

### 暮らしなんでも相談



【とき】 6月1日(土)

午前10時～午後4時

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【内容】

弁護士・税理士などの専門家が相談にお応えします。

○賃金不払い・不当解雇

○年金・税金・各種ローン

○さまざまな保険の保障見直し

○奨学金の返済

○新築・建替え・リフォームなどの住宅に関するトラブル

【定員】

先着15組程度 ※予約制

【申込方法】

氏名・住所・電話番号を下記まで

【申込期間】

5月7日(火)～23日(木)

【申込先・問い合わせ】

暮らしほっとステーション伊賀

☎ 24-7198

午前9時～午後5時

(祝日を除く火・木曜日のみ)



### 体力・運動能力調査



体力・運動能力調査を行います。自分の体力・運動能力を測定してみませんか。

【とき・ところ】

○6月23日(日)

阿山B&G海洋センター体育館

○6月30日(日)

伊賀市民体育館

○7月7日(日)

大山田B&G海洋センター体育館

○7月14日(日)

青山中学校体育館

○7月21日(日)

霊峰中学校体育館

○7月28日(日)

島ヶ原中学校体育館

※全会場共通

受付：午前9時30分～10時

測定時間：午前10時～正午(予定)

【測定内容】

○20～64歳：

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび

○65～79歳：

握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行

【対象者】 市内在住の20～79歳

【定員】 各会場30人程度

【申込方法】 氏名、住所、性別、年齢、電話番号、参加日をメール

または電話で下記まで。申込フォームからも申し込み

【申込期間】

5月1日(火)～31日(金) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp

### 「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

### 部落解放・人権大学講座



全5回の連続講座です。地域にある人権課題や人権啓発の方法と一緒に学びませんか。

【とき・講師】

○第1回：7月26日(金)

(公財)反差別・人権研究所みえ 常務理事兼事務局長 松村 元樹さん

○第2回：8月16日(金)

(一社)ひょうご部落解放・人権研究所 所長 石元 清英さん

○第3回：9月13日(金)

みえテレビ報道制作局長 小川 秀幸さん

○第4回：10月22日(火)

近畿大学人権問題研究所 名誉教授 奥田 均さん

○第5回：11月15日(金)

関西外国語大学 教授 明石 一朗さん

※午後6時30分～(90分程度)

※第5回のみ午後7時～

【ところ】

ゆめぼりすセンター 2階大会議室

※第4回のみ本庁舎5階会議室501

【対象者】 市内在住・在勤の人

【定員】 先着60人

【申込方法】 氏名・住所・電話番号を下記まで。申込

フォームからも申し込み

【申込期間】

5月8日(火)～6月28日(金)

【申込先・問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

### 義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

○本庁舎 1階ロビー

○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 26-3940

FAX 22-9673



### 太陽光発電設備などの 設置費を補助します



#### ◆伊賀市太陽光発電設備等設置費 (個人向け) 補助金

脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの活用促進を図るため、個人の住宅の太陽光発電設備や定置型蓄電池などの設置費を補助します。詳しくは市ホームページをご確認ください。

#### 【主な条件】

- 市内にある個人住宅に、固定価格買取制度 (FIT・FIP) の認定を取得しない自家消費型の対象設備を設置すること (新築・既築は問いません。)
- 太陽光発電設備を設置した住宅の敷地内で、発電した電気の30%以上を自ら消費すること

#### 【対象設備・補助金額】

- 太陽光発電設備…7万円/kW、または1kW当たりの設置にかかる費用 (設備費・工事費の税抜きの総額) のうち、少ない方の金額 (上限10kW相当分)
- 定置型蓄電池…設置にかかる費用の3分の1 (上限10kWh相当分)
- ※太陽光発電設備と同時に設置する場合のみ対象で、費用が15万5千円/kWh以下のものに限りです。

#### 【申込方法】

申込書を持参または郵送で下記まで

【申込受付開始日】 6月3日(月)

【申込先・問い合わせ】 生活環境課

☎ 22-9624 FAX 22-9641

### IGA URBAN SPORTS PARK

(イガ アーバンスポーツパーク) 実証実験中

【とき】 9月1日(日)まで  
午前9時～午後6時

【ところ】  
しらさぎ運動公園第2駐車場内  
特設会場 (下友生 3032)



【問い合わせ】  
スポーツ振興課  
☎ 22-9635 FAX 22-9694  
✉ sports@city.iga.lg.jp



### 地域総合整備資金貸付 (ふるさと融資)



ふるさと融資は、地域振興に資する民間投資を支援するために都道府県または市町村が長期の無利子資金を融資する制度です。なお、ふるさと融資の総合的な調査、検討、貸付実行から最終償還までの事務は、市から(一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)に依頼し行っています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

#### 【対象事業者】

法人格を有する民間事業者

#### 【対象事業】

地域振興につながるあらゆる分野の民間事業で、新たな雇用が見込まれること

#### 【対象費用】

設備の取得などに係る費用

#### 【融資期間】

5年以上20年以内  
(うち据置期間5年以内)

#### 【貸付利率】 無利子

※民間金融機関などの連帯保証が必要

#### 【申込先】

事業地の都道府県または市町村

【問い合わせ】 地域創生課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ chisou@city.iga.lg.jp

### 名阪国道 リフレッシュ工事



#### ◆終日1車線規制

#### 【とき・ところ】

5月20日(月) 午前9時～  
6月28日(金) 午前6時  
(土・日曜日を含む。)  
上り線 (名古屋方面)  
小倉IC～五月橋IC

#### ◆山添 IC 出口閉鎖

#### 【とき・ところ】

5月27日(月)～31日(金)  
午後9時～午後4時  
上り線 (名古屋方面)

※工事の状況、天候などにより日時が変更となる場合があります

#### 【問い合わせ】

北勢国道道路情報センター  
☎ 0595-82-3937

### 資源再利用物 回収奨励金



環境学習の一環として再生利用可能な廃棄物の集団回収を行い、実績をあげた団体に対し奨励金を交付します。

#### 【対象・交付額】

- 古紙類 (新聞・雑誌・ダンボールなど) 3円/kg
- 古布類 (ボロ布・古着など) 3円/kg

#### 【登録対象団体】

市内の児童福祉法による児童、PTAなどの学校教育関係の団体、または障害者基本法による団体

※奨励金の交付を受けるには、資源再利用物回収団体の登録申請が必要です。登録申請書は、市ホームページからダウンロードできます。

【申請先・問い合わせ】 廃棄物対策課  
☎ 20-1050 FAX 20-2575

### 全国瞬時警報システム (Jアラート) 試験放送



全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に防災行政無線の試験放送をします。

#### 【とき】

5月22日(水) 午前11時

#### 【ところ】 市内全域

#### 【放送内容】

(チャイム音) → 「これはJアラートのテストです」 × 3回 → 「こちらは広報伊賀です」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

### 川上ダム サイレン吹鳴試験



全国一斉に行われる洪水対応演習(訓練)として、前深瀬川・木津川沿いにある川上ダムの警報局のサイレンを鳴らす吹鳴試験を行います。

#### 【とき】

5月8日(水)・9日(木)

#### 【問い合わせ】

独立行政法人水資源機構  
木津川ダム総合管理所川上ダム管理所  
☎ 52-3690

### 自衛官等募集事務に係る 除外申出



市では、自衛隊法施行令第120条に基づく防衛大臣からの資料提供依頼に応じて、自衛官・自衛官候補生の募集のために必要な情報として、募集の対象となる人の住所・氏名を提供しています。自衛隊への情報提供を希望しない場合は、自衛隊へ提供する情報から除外しますのでお申し出ください。

#### 【対象者】

市内に住民登録があり、令和6年度に17歳または21歳になる日本国籍の人

#### 【申出期限】

令和7年1月31日(金)

#### 【申出方法】

必要書類を持参または郵送で下記まで。必要書類など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申出先・問い合わせ】 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

### 河川愛護モニター募集



日常生活を通じて、河川に関して気づいたことなどを月1回程度レポートとして提出していただける人を募集します。

#### 【任期】

7月1日(月)～令和7年6月30日(月)

#### 【対象河川】

- 木津川 大内橋～岩倉大橋下流
- 服部川 服部橋～木津川合流
- 柘植川 山神橋～服部川合流

#### 【応募資格】

対象河川の付近に住む18歳以上のインターネット環境をお持ちの人

#### 【謝礼】

月額4,500円程度

#### 【応募人数】

若干名

#### 【応募方法】

応募用紙に記入の上、下記まで

#### 【応募期限】

5月31日(金)必着

#### 【応募先・問い合わせ】

木津川上流河川事務所 管理課  
☎ 63-1611 FAX 64-9070

### 登録統計調査員募集



統計法に基づく基幹統計調査に、調査員として活動していただける人を募集します。

#### 【応募資格】

- 次のすべてに当てはまる人
- 責任を持って調査事務を遂行できる18歳以上の健康な人
- 調査によって知り得る情報の保護に信頼のおける人
- 税務、選挙、警察に直接関わりのない人

#### 【勤務形態】

調査の期間や種類、対象の区域などを事前にお伝えし、条件が合えば調査に従事していただきます。調査期間は約2カ月で、任命期間中は非常勤の公務員となります。

【勤務内容】 調査対象への訪問や調査協力依頼、調査票の配布や回収など

#### 【報酬】

調査の終了後、国の基準により報酬が支払われます。金額は調査件数などにより異なります。

#### 【申込方法】

随時受け付けています。調査員の登録前に面談を実施しますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

✉ soumu@city.iga.lg.jp

### 市民夏のにぎわいフェスタ 2024 出店者募集



市民夏のにぎわいフェスタ2024における楽市楽座などの出店者を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

#### 【とき】 8月24日(土)

午後1時～9時

#### 【ところ】 伊賀市中心市街地一帯

#### 【申込方法】

申込書を持参またはファックスで下記まで

【申込期限】 5月20日(月)

#### 【申込先・問い合わせ】

市民夏のにぎわいフェスタ実施委員会事務局 (上野商工会議所内)  
☎ 21-0527 FAX 24-3857

### 野外焼却は やめましょう



廃棄物の野外焼却は、法律により一部の例外を除いて禁止されています。地面に掘った穴やドラム缶での焼却なども野外焼却です。法律に違反した場合、5年以下の懲役もしくは、1,000万円以下の罰金またはその両方に処せられます。

畑や庭から出た草木は、堆肥にする、乾燥させて可燃ごみに出すなど、焼却以外の方法で処分しましょう。

#### ◆野外焼却の例外

- 農業・林業・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
- たき火など、日常生活の軽微な焼却
- ※例外となる場合でも、近隣の迷惑とならないように最小限にとどめてください。

【問い合わせ】 環境センター

☎ 20-9105 FAX 20-9107

### 伊賀地域ミ二人権大学 講座助成金



同和問題をはじめとするあらゆる人権に関する研修会などの講師謝金に対して助成があります。

#### 【実施期間】

5月13日(月)～令和7年3月14日(金)

#### 【対象者】

人権を考える自主的な活動をする団体が開催する参加者がおおむね25人以上の研修会など  
※予算の範囲内で先着順。1団体につき総額2万円を上限に複数回申し込みできます。

【申込方法】 人権政策課または三重県伊賀地域防災総合事務所にある申込書に必要事項を記入の上、下記まで

#### 【申込期間】

5月13日(月)～12月13日(金)

#### 【申込先・問い合わせ】

三重県伊賀地域防災総合事務所 総務生活課  
☎ 24-8000 FAX 24-8010  
✉ gchiiki@pref.mie.lg.jp

# 図書館だより

《問い合わせ》 上野図書館  
☎ 21-6868 FAX 21-8999



## 司書のおすすめ

### ■絵本

#### 『きみは、ぼうけんか』

シャフルガード シャフルジェルディー／文  
ガザル ファトツラヒー／絵

幼い兄妹は、住み慣れた家を戦争によって追われ、長い旅に出ます。この旅を冒険に見立てた二人は、「ぼうけんかのまち」をめざして歩み続け…。平和を考える絵本です。



『りんごりらっぱ』 あべ けんじ／作

#### 『たんぽぽになりたいくて』

内田 麟太郎／文、南塚 直子／絵

### ■一般書

#### 『うつわの教科書』

竹内 万貴／監修



#### 『リスクリング大全』

清水 久三子／著

#### 『明朝体の教室』

鳥海 修／著

### ■児童書

#### 『新幹線であつなぐ！ にっぽん発見のたび 東海道新幹線』

山崎 友也／監修



#### 『10歳からの「おいしい」科学』

齋藤 勝裕／著

#### 『楽しいトランプ』

C.L. トランプマイスター／著

## 図書館（室）からのお知らせ

### ◆大人の読書会

「読書会」とは、事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合う場です。

【課題本】 須賀 敦子／著 『ミラノ霧の風景』

【とき】 6月9日(日) 午前10時～11時30分

【ところ】 上野図書館 視聴覚室

【定員】 10人(18歳以上)

【申込方法】 窓口・電話

【申込期間】 5月22日(火)～6月9日(日)

※定員に達してなければ、当日参加もできます。

課題本未読でも、他の参加者の感想を聞きたい、読書会の雰囲気を楽しみたいなど、見学のみのご参加もお待ちしております。

### ◆上野図書館休館のお知らせ

【とき】 5月6日(月・休)～20日(日)

特別図書整理のため休館します。

※休館中は返却用ブックポストをご利用ください。

## 5月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。  
(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
11日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
21日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会



## 5月は消費者月間です



### ◆デジタル時代に求められる消費者力

デジタル化やAIなどの技術が急速に進展し、利便性が増す一方、リスクも多様化しています。今後、私たちが安全・安心で豊かな消費生活を送るために、「気づく・断る・相談する」力を高めていくことが必要です。

「消費者力」を高め、自立した消費者としてデジタル時代の消費生活を楽しみましょう。

### ◆一人で悩まず相談を！

伊賀市消費生活相談窓口では、消費者と事業者の間で起きたトラブルについて、解決のための助言や情報提供のほか、必要に応じてあっせんを行っています。一人で悩まず気軽に相談してください。

### ◆通信販売はくれぐれも慎重に

インターネット通販などの通信販売には、法律上のクーリング・オフ制度はありません。返品可否や条件についての特約があればそれに従うことになります。購入前に返品ができるかどうかや返品が可能な場合の条件などをよく確認しましょう。困ったときは、消費生活相談専用ダイヤルまたは消費者ホットライン☎188にお電話ください。

### 【問い合わせ】

消費生活相談専用ダイヤル(住民課内)  
☎ 22-9626 FAX 22-9641  
✉ juumin@city.iga.lg.jp



### 行政だより

## 「ウィークリー伊賀市」

市政情報をケーブルテレビ放送を通じてお伝えしています。

ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、右の二次元コードからご確認ください。



## 市・県民税「特別徴収」の税額決定通知書発送

### ◆納税義務者(従業員)の人へ

事業所などに勤務している人の個人住民税(市・県民税)は、所得税と同様に原則、事業所が給与から徴収した上で、従業員に代わって市に納入していただきます。事業所などを通して、税額決定通知書をお受け取りください。パートやアルバイトなどの人も原則、特別徴収(給与天引き)です。特別徴収されていない場合は、勤め先の事業所に確認してください。



### ◆特別徴収のメリット

- 普通徴収の納期が原則4期であるのに対し、特別徴収は年12回の月割(ただし令和6年度に限り、定額減税該当者は年11回)のため、1回あたりの負担が少なくなります。
- 金融機関などで納税する手間を省くことができます。

### ◆特別徴収義務者(事業所)の人へ

令和6年度から、住民税に関する特別徴収税額通知は、eLTAX(地方税ポータルシステム)で給与支払報告書の提出の際に選択した「書面」または「電子データ」のいずれかの方法で送付します。また、給与支払報告書を紙で提出している場合は、従来通り、書面で送付します。

なお、「電子データ」を選択した場合、特別徴収義務者用通知が届いてから納税義務者用通知がダウンロードできるようになるまでに6日程度かかる場合があります。

詳しくは、eLTAXホームページをご確認ください。



### 【問い合わせ】

○課税課  
☎ 22-9613 FAX 22-9618  
○三重県税収確保課  
☎ 059-224-2131

### 子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。



## 特産農産物の生産を支援します



特産農産物の高付加価値化と栽培農家の経営を向上するため、特産農産物の栽培農家を支援します。

○搾油用菜種：出荷販売または加工処理50円/kg

※指定処理施設「菜の舎」へ出荷販売または加工処理をしたもの

○アスパラガス：購入苗30円/株、もしくは購入種子5円/粒

※新規または更新により購入したものの【対象者】

市内に住所があり、搾油用菜種またはアスパラガスを生産する組織または個人

### 【申込期間】

○搾油用菜種：「菜の舎」へ出荷販売または加工処理をした日から3カ月以内

○アスパラガス：新規または更新によって、株もしくは種を購入した日から3カ月以内

### 【申込方法】

市ホームページにある交付申請書兼請求書と必要書類を下記まで



### 【申込先・問い合わせ】 農林振興課

☎ 22-9713 FAX 22-9715  
✉ nourin@city.iga.lg.jp

### ＼22ページの答え／

#### ① 39歳

蕉門十哲の筆頭格の嵐雪(らんせつ)は、延宝8年(1680)仲秋刊行『田舎之句合』の序に「桃翁」といいましたが、天和2年(1682)芭蕉39歳、『武蔵曲』(千春編)にはじめて芭蕉翁の号が公に用いられました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

伊賀市の文化財 152

オオサンショウウオ

オオサンショウウオは、大きいもので1.5mにもなる世界最大級の両生類です。日本の固有種で、岐阜県以西の本州と四国・九州の一部で生息しています。伊賀市では、水質が良く餌も豊富な木津川水系が生息地となっています。

トキなどと同じく国の特別天然記念物に指定され、文化財保護法により日本国内のすべての個体が保護されています。そのため、許可なく捕まえて飼育したり個体に触れたりすることはできません。

オオサンショウウオは、水のきれいな川の岸辺の横穴や大きな石の下などに定住していますが、春から夏にかけては産卵のための巣穴に移動します。そのため、

降雨や増水した時などに農業水路や住宅近くの水路などに迷い込んでしまうことがあります。

水路などに迷い込んだオオサンショウウオを目撃した場合は文化財課へご連絡ください。現地に向き、体長・体重の



文化財課  
☎ 22・9678 FAX 22・9667

計測、身体の特徴の確認、写真撮影などを実施し、近くの河川の上流に個体を放流します。

近年では、人によって持ち込まれたチュウゴクオオサンショウウオとの交雑種が県内でも発見されています。外見などからは交雑種と判別することは難しいことから、市内で発見された個体は計測時に組織片を採取し、遺伝子解析を実施しています。伊賀市では交雑種は見つかっていませんが、交雑が進めば、日本固有のオオサンショウウオが絶滅してしまう可能性があります。

市では、オオサンショウウオの生態や保護の必要性などを伝えていく取り組みとして、観察会を実施しています。観察会の開催などについては、改めて広報などでご案内します。



芭蕉翁生誕 380 年記念事業 「俳句ジュニアカップ」 開催



俳句を芸術の域にまで高めた芭蕉さんの生誕380年を機に、芭蕉さんの文芸に対する姿勢や生き方を広く発信し、全国のジュニア世代が俳句に親しむ機会を創出するために、俳句作品を募集します。皆さんの、自由な発想と個性あふれる作品をお待ちしています。

- 【対象】** 小学校4年生～中学校3年生の児童、生徒
- 【募集内容】** ○本人が創作した未発表の俳句 ○一人一句 ○テーマ、季節は自由
- 【応募方法】** 二次元コードから「芭蕉翁生誕 380年記念事業ページ」に進み、投句フォームから応募してください。
- 【応募期限】** 6月16日(日)
- 【部門】** 小学生部門(4～6年生)、中学生部門(1～3年生)
- 【選者】** 令和6年度芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部選者

- 【賞】** 各部門とも、特選1句、入選3句(いずれも賞状、副賞、記念品)
- 【表彰式】** 8月24日(土) ハイピア伊賀
- 【注意事項】**
  - 応募作品に関する権利は、応募と同時に主催者に帰属します。
  - 応募者の個人情報は本事業に関するものにのみ利用します。
  - 入賞作品は伊賀市や実行委員会の広報などに掲載する場合があります。
  - 次の場合は賞を取り消します。
    - ・類句、類想句、二重投句が判明した場合
    - ・応募者本人の作品でないことが判明した場合
- 【問い合わせ】** 芭蕉翁生誕 380年記念事業 実行委員会事務局(文化振興課内)



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

楽しめる農業 — 農業委員会事務局 —

新規就農という言葉をご存じでしょうか。今まで農家ではなかった人が新たに農地を取得して農業を始めることをいいます。農業委員会では、新規就農する人を支援するため面談を実施しています。近年、外国につながる人がある人が新規就農するケースが増えています。農作業の経験はあるのだろうか、地域によって農地保全のルールに違いがあるが大丈夫かなど、出身国と違う日本の就農の仕組みをわかってもらえるか心配でしたが、皆さん前向きに取り組む意欲をお持ちで、その心配はとりこし苦勞だったりします。実際に話をすることで、今まで自分の中にも勝手な思い込みや偏見があったことに気づきました。外国につながる人がある人は、何も知らないだろうから始める前に日本の農業のやり方やルールを教える必要があると勝手に決め付けていました。しかし、私

の心配をよそに、面談に来てくださった人は「農作業で汗をかくとリフレッシュできます」と生き生きと話をしてくれたり、どこに何を植えるのか、収穫した農産物をどうするのかなど、楽しそうに計画を立てているようです。地域の農業の担い手が不足する中で、農業をやってほしいと、[農業を覚えたい、日本の農業を学びたいし教えてほしい]という前向きで意欲的なその気持ちを理解し大切にしないといけないと思いました。偏見や先入観、誤った認識は知らず知らずのうちに相手を傷つけてしまうことがあります。そうならないためには、まず相手の意見を聞き、立場を共有することが大切です。思い込みや偏見からではなく、皆さんも自分から相手を理解しようとする気持ちを持ちましょう。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

IGAMONO セレクション No.49



伊賀 とよさ豚

伊賀の国は豊かな自然に囲まれ、古来より農業が盛んに営まれてきた土地です。そんな伊賀の美味しい水と、伊賀で生産されたお米や厳選された食材を使用した完全配合飼料で豚を育てています。甘い脂身と霜降りの入った柔らかい肉の食感が特徴です。



とよさ(株) 代表取締役 前田 豊作さん

とよさ株式会社は、農業を中心とした安全な食材づくりを通して、豊かに暮らし、豊かに食べて、豊かに成長する喜びを提供する会社です。ひとの生きる源となる三大栄養素「糖質」・「脂質」・「タンパク質」に「ビタミン」・「ミネラル」を加えた五大栄養素を生産しています。「糖質」では無農薬合鴨農法による伊賀米を生産。「脂質」・「タンパク質」では養豚業で良質な豚肉を生産。「ビタミン」・「ミネラル」では堆肥をふんだんに使

用した甘い有機野菜を生産しています。当社では人々の健康を思い、顔の見える食材づくりを通して食の安全・安心・安定をお届けしています。また、環境保全事業として食品リサイクル飼料の製造・販売を行うとともに、クリーンエネルギーの太陽光発電やバイオマス発電を積極的に取り入れ、地球温暖化防止にも取り組んでいます。【問い合わせ】 とよさ(株) ☎ 74-3410



■伊賀ブランド推進協議会事務局(商工労働課) ☎ 22-9669 FAX 22-9695

# 6月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 13日(木) ② 25日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 6/6 8:30 ~ 受付 ② 6/18 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	19日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(6/18) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	12日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(5/27 ~ 6/7) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	7日(金) 12日(水)	13:30 ~ 16:00 13:30 ~ 15:30	阿山保健福祉センター 2階会議室 本庁舎 2階相談室3 島ヶ原支所 1階応接室	阿山支所 住民課 島ヶ原支所	43-1543 22-9638 59-2053
人権相談(人権擁護委員)	3日(月)	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00 9:00 ~ 16:00 10:00 ~ 16:00 13:30 ~ 16:00	青山複合施設 アオーネ 会議室1 大山田福祉センター ふれあい広場 西柘植地区市民センター ハイトピア伊賀 4階相談室3 阿山保健福祉センター 2階会議室 島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	26日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(5/23 ~ 6/24) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	5日(水) 21日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	9日(日)	9:30 ~ 12:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(6/5) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	26日(水)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	28日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	6日(木) 20日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	寺田市民館 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

## 常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども家庭支援課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談

# 6月の子育てカレンダー

## 子育て支援教室・遊び場の開放

日	月	火	水	木	金	土
						A-1 1 D F 開所日
2	E-1 G-1	3	4	D-1 F-1 H-1 G-2	5 6 A-2 B-1	7 8 D F 開所日
I-1 9	A-3 G-1	10	D-2 11	G-2 12	B-2 13 F-2	A-4 14 B-1 D-3 A D F 15 開所日
16	A-5 B-1 C-1	17 G-1	18	B-3 19 G-2	E-2 20 F-2	D-4 21 D F 22 開所日
A 開所日 23	B-1 E-3 G-1	24 H-2	25	G-2 26 H-3	27	A-6 28 A-7 B-1 D F 29 開所日
30						

A: 包括(ハイトピア) B: いがまち C: 島ヶ原 D: あやま E: 大山田 F: 青山

G: 曙保育園 H: 森川病院 I: にんにんパーク

A-1	土曜ふれあい広場	E-1	おたのしみひろば
A-2	食育教室もぐもぐ	E-2	わんわんひろば
A-3	親子で作ろう	E-3	のびっこひろば
A-4	ぴよぴよBABY	F-1	おはなし会
A-5	子育て講座	F-2	おともだちあつまれ!
A-6	キラキラぶち	G-1	すくすくひろば
A-7	はいはい・たっち	G-2	本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」
B-1	らぶらぶひろば	H-1	さあ始めよう離乳食教室
B-2	おはなしひろばわくわく	H-2	赤ちゃんなんでも相談・はついく相談会
B-3	赤ちゃんひろばミルキ	H-3	離乳食お悩み相談室
C-1	わくわくひろば	I-1	子育て相談・からだそだて事業
D-1	たまひよサロン		
D-2	みんなあつまれ!		
D-3	元気っ子ひろば		
D-4	親子でリフレッシュ		

## 6月の健診・相談日

### 【1歳6カ月健診】

11日(火)

### 【3歳児健診】

20日(木)

### 【乳幼児相談】

3日(月)・14日(金)・19日(水)



乳幼児健診



乳幼児相談

## 今月のフォトレポート



3月27日(水)に実施した青山子育て支援センター「なかよし広場」の様子です。この日は「おたのしみ会」として、1年間で一緒に踊ったダンスや体操、手遊びなどをして遊びました。4月から保育園や幼稚園に通う子どもたちにとっては最後の教室となり、親子で楽しんでいる様子でした。

## 問い合わせ

- 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- にんにんパーク ☎ 22-9665
- 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こども家庭支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665



# 上野総合市民病院だより

## ◆5月12日の「看護の日」をご存じですか

「看護の日」は看護職に対する理解を深め、老若男女を問わず看護の心やケアの心を育てていただくため、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日に因んで、平成2年に厚生労働省が制定した記念日です。

また、毎年5月12日を含む週の日曜日から土曜日までを看護週間としています。これに合わせ5月12日(日)には、三重県総合文化センターで三重県看護協会と三重県共催の「みえ看護フェスタ 2024」が開催されます。

進路相談、看護の仕事を紹介する展示や体験、健康チェックなどのコーナーが設けられますので、看護職をめざす人はもちろん、それ以外の人にも楽しく看護に関する理解を深めていただけたと思います。



なお当院では、看護週間に限らず看護学生のインターンシップを受け付けています。「看護師の仕事を知りたい」「進路に迷っているけど看護師に興味がある」という人は、修学資金制度もありますので、ぜひお問い合わせください。

また、キャリアにブランクがあり再就職に不安を抱える看護師が、安心して職場復帰ができるよう、カムバックセミナーを開催しています。当院は今後も看護師をめざす人や職場復帰を希望する看護師を支援していきます。

(看護部長 前田 きよ美)



## 5月の二次救急実施病院

### ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡波・名張	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡波・名張	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張	31 上野	

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。  
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



### ◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。



### ◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

### ◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 85,340人(前月比 -353)  
令和6年3月31日現在 ○世帯数 40,448世帯(前月比 -49)

広報いがをスマホでチェック



まちいこ

